

町営住宅入居申込書

本籍地						ふりがな		
						氏名		
現住所						電話		
町営住宅に入居する者等	氏名	続柄	年齢	生年月日	個人番号	勤務先の名称及び所在地	現況	
		世帯主						
現在の住宅の状況	現在居住している住宅の種類 1 借家 2 同居 3 貸間 4 民間アパート 5 賃貸マンション 6 寮 7 公社・公団住宅 8 町営住宅(団地) 9 持ち家 10 社宅 11 仮住居 12 その他					現居住地付近見取図		
	現在居住している住宅の間取り							
	現在居住している住宅の家賃等							
	現在居住している世帯構成							
住宅の困窮状況	次に掲げる困窮状況のうち該当する番号に○を付けて下さい 1 災害による住宅の滅失 2 不良住宅の撤去 3 公営住宅の借上げに係る契約の終了 4 各法令に基づく事業による住宅の除却							
	5 現在住宅以外の建物又は場所に居住している 6 保安上危険な住宅や衛生上有害な状態にある住宅に居住している 7 他の世帯と同居しているため、著しく生活上の不便がある 8 住宅がないため、親族と同居することができない 9 住宅の規模又は間取りと世帯構成との関係から衛生上、風教上不適切な居住状況にある 10 自己の責めによらず、貸主などから立退きを要求され、適当な立退き先がない 11 住宅がないため、勤務場所から著しく遠隔の地に居住を余儀なくされている 12 収入に比べて著しく過大な家賃の支払を余儀なくされている 13 その他(具体的に)							
希望等	第1希望						備考(係記入欄)	
	第2希望						連帯保証人予定者	
	その他							

印

上記のとおり入居の申込みをします。

この申込みについては次のことを誓約します。

- この申込書に記載した事項は、全て事実と相違ありません。
- この申込書に偽りの事項があつた場合は、町営住宅入居決定の取消しを受けても異議はありません。
- この申込書に記入した住宅状況について事実調査をする場合にはその調査を妨げ、又は拒絶しません。
- 申込者及び現に同居し、又は同居しようとする親族は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員ではありません。
- 4の事項に関して暴力団員でないことの確認のため、必要に応じて関係部署(警察等の公的機関)に照会することについて同意します。

年 月 日

中 富 良 野 町 長 様

申込者氏名 _____ 印

町営住宅入居申込みの際の注意事項

1 申込み資格

申込者は次の(1)～(5)の条件を備えていなければなりません。

- (1) 単身者又は、現に同居し及び同居しようとする親族(婚姻の届出をしないが事実上婚姻関係と同様の事情にある者その他婚姻の予約者を含む。以下「同居親族」という。)があること
- (2) 政令で定める基準以内の収入であること
- (3) 市町村税を滞納していないこと
- (4) 現に住宅に困窮していることが明らかであること
- (5) 申込者及び現に同居し、又は同居しようとする親族が暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律(平成3年法律第77号)第2条第6号に規定する暴力団員でないこと

2 提出書類

申込みの際は、次の書類を添付してください。

- (1) 申込者及び同居予定者全員の収入を証明する書類(課税証明書又は所得証明書等)収入のない方は、収入のないことを証明する書類(非課税である証明書)
- (2) 申込者及び同居予定者全員が、市町村民税を滞納していないことを証明する書類(納税証明書)
- (3) 申込者及び同居予定者全員分の住民票

収入月額算定表 ※記入しないでください。

認定年間所得合計額	氏名	所得額	公営住宅法に定める収入月額 認定収入月額＝ $\frac{(\text{所得合計額①} - \text{控除額②}) \div 12}{\text{収入階層 第 分位}}$ 円 年度入居収入基準 円
		円	
		円	
		円	
	計	円	
控除額	控除の名称	控除額	該当 (適・不適)
	同居(別居)扶養親族	円	
	老人扶養親族	円	
	特定扶養親族	円	
	普通障害者	円	
	特別障害者	円	
	寡婦	円	
	計	円	
			担当者印